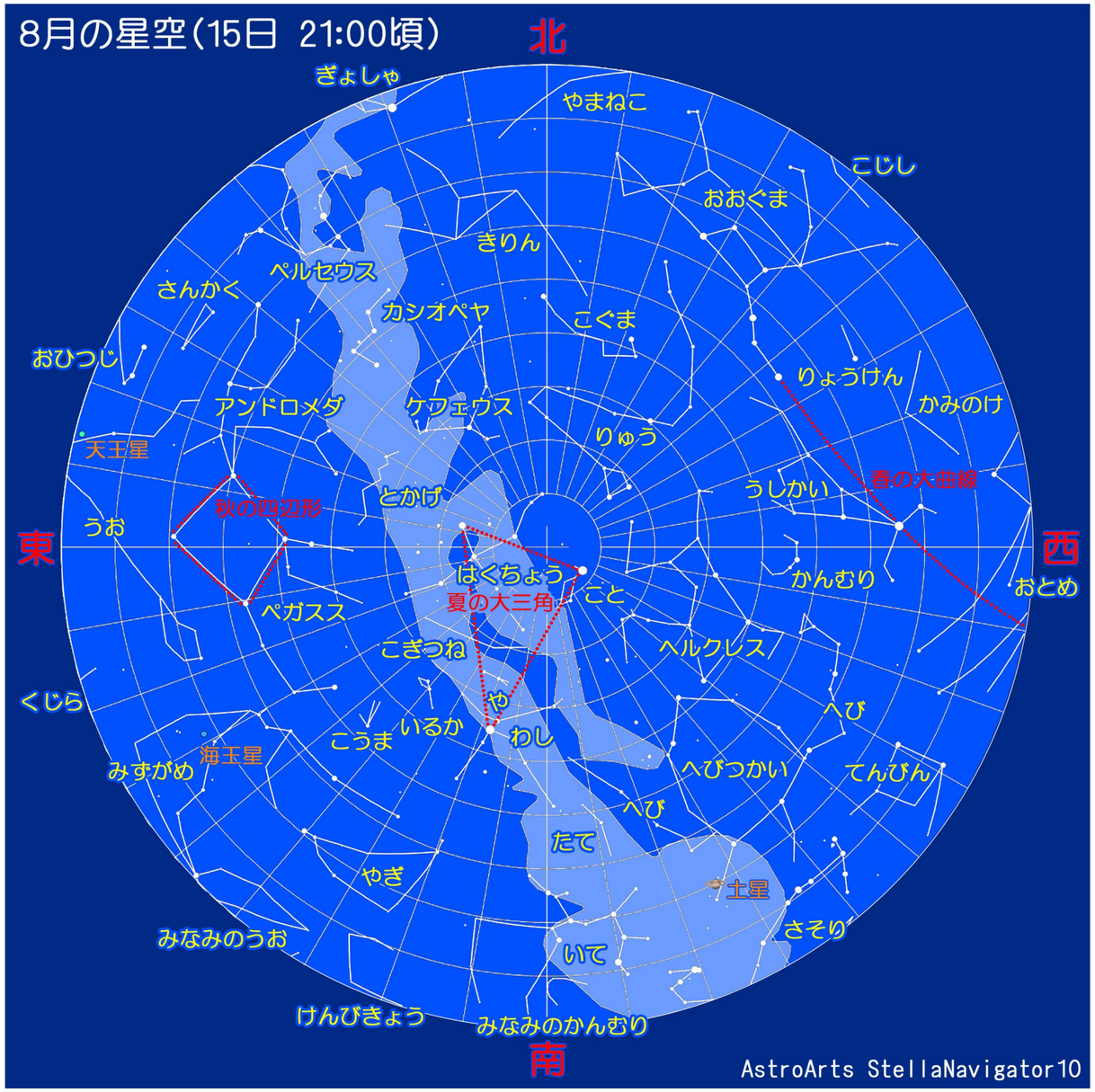
# 銀河の森天文台
# 2017年8月みどころ天体情報




## 月

| | | 出 | 没 |
|---|---|---|---|
| 8日 | ●満月 | 18:52 | 04:34 |
| 15日 | ◑下弦 | 22:43 | 12:14 |
| 22日 | ●新月 | 04:43 | 18:40 |
| 29日 | ◑上弦 | 12:06 | 22:20 |

天文台から月を見ることができるのは 2～10日頃と24～31日頃、望遠鏡での見頃は上弦前後です。

距離：約38万km

## 土星

今年は環が開いて見えていることから、カッシーニの空隙が観察しやすくなっています。

また、土星の見事な環は99.9%が水の氷からできています。

太陽からの距離：約14億3000万km

## M13（球状星団）

北天で最も明るい球状星団で、位置さえ知っていれば双眼鏡でも簡単に見つけることができます。望遠鏡では、中心部まで星が密集した見事な姿を観察することができます。

距離：約2万5100光年

## M57（惑星状星雲）

リング状星雲、ドーナツ星雲などと呼ばれるように環の形に見える星雲です。

これは、恒星が一生を終えようとするときに放出したガスが光っているものです。

距離：約2600光年

## h－χ（散開星団）

ペルセウス座にある並んだ二つの散開星団で、エイチ-カイと読みます。西側の星団がｈで、東側の星団がχとなります。

明るく目立つ星団なのですが、なぜかメシエ天体には選ばれていません。

距離：約7500光年

## NGC6826（惑星状星雲）

中央の恒星を見つめてしまうと星雲が見えなくなりそらし目をすると星雲が見えてくる様子が、まるでまばたきをするように見えることから「まばたき星雲」と呼ばれています。

距離：約1690光年

## アルビレオ（重星）

はくちょう座のくちばしに位置し、黄色と青色の色の対比がとても美しい二重星です。

宮沢賢治はこの星を、トパーズとサファイヤと表現したほどです。

距離：約434光年

## ちょっとマニア

### ・超新星2017eaw

今年5月にNGC4946に発見された超新星ですが、いまだに約13等（7月末現在）とりくり望遠鏡で見ることのできる明るさを保っています。

距離：約2250光年

## その他おすすめ

- M2（球状星団）
- M11（散開星団）
- M15（球状星団）
- M27（惑星状星雲）
- NGC6543（惑星状星雲）
- NGC7009（惑星状星雲）
- ダブルダブルスター（重星）

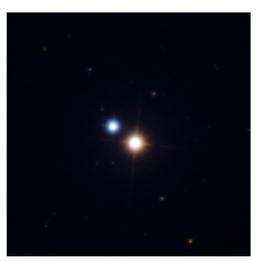
## 今月のイチオシ！

### ☆アルビレオ

はくちょう座のくちばしに位置し、黄色と青色の色の対比がとても美しい二重星です。宮沢賢治は「銀河鉄道の夜」でこの二つの星をトパーズとサファイヤにたとえました。

ＩＡＵ（国際天文学連合）のワーキンググループにより、2016年にアルビレオという星の名前は二つの星のうちの黄色の星（写真右側の星）の名前と決定されました。

地球からの距離：約434光年



アルビレオ

## 8・9月の銀河の森天文台カレンダー

8月

| 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 |
| 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 |
| 20 | 21 | 22 | 23 | 24 | 25 | 26 |
| 27 | 28 | 29 | 30 | 31 | | |

9月

| 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | 1 | 2 |
| 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 |
| 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 |
| 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | 22 | 23 |
| 24 | 25 | 26 | 27 | 28 | 29 | 30 |

開館時間

14:00～22:30
（4月～9月）

13:00～21:30
（10月～3月）

休館日